

## 平成 25 年 3 月 30 日（土）の一部新聞報道について

平成 25 年 3 月 30 日(土)の一部新聞報道において、当社が現在検討中の液化天然ガス(LNG)の供給事業について、「10 年後 20 倍に」、「現在約 2 万 t の年間供給量を 10 年後には 40 万 t へ増加する構想。」との記事が掲載されておりますが、そのような計画はございません。事実関係について、以下のとおりご説明させていただきます。

当社では液化天然ガス(以下、LNG)を燃料とする吉の浦火力発電所の 1 号機が平成 24 年 11 月に営業運転を開始し、平成 25 年 5 月には 2 号機が運転を開始する予定であり、最終的には発電用燃料として LNG を年間約 40 万 t 購入する予定です。

なお、購入する同燃料の一部を一般ガス事業者である沖縄瓦斯株式会社様へ卸供給することに関しては、供給スキームや供給量(年間約 2 万 t)等の基本的な事項について両社で合意しており、平成 27 年度の卸供給開始を目途に現在は売買契約の締結に向けて詳細協議を行っている段階です。

また、県内エネルギー事業者への卸供給の他、工場やホテル等の熱需要のあるお客さまへの供給可能性については検討を進めている段階であり、将来的な供給量については未定であります。

以 上